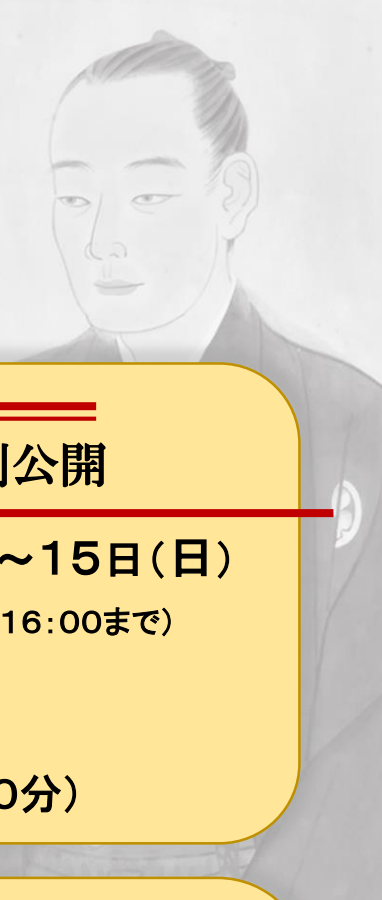


最後の将軍

徳川慶喜

歴史画家

羽石光志



「徳川慶喜肖像画・下絵」特別公開

日時 平成30年4月13日(金)～15日(日)

9:00～17:00(※最終日は16:00まで)

場所 至善堂二の間・三の間

【展示解説】①10:00～

②14:00～ (約30分)

記念講演会「徳川慶喜と明治維新」

日時 平成30年4月22日(日)

13:30～15:00

場所 至善堂

定員 100名(整理券制)

講師 由波 俊幸 (元茨城県立歴史館主任研究員)

※当日の12:45から整理券をお配りいたします。

企画展

「徳川慶喜と弘道館

～羽石光志筆肖像画・下絵を中心に～」

期間 平成30年4月16日(月)～12月28日(金)

場所 至善堂・番頭詰所

徳川慶喜肖像画・下絵特別公開
及び記念講演会

※各イベントの参加費は無料ですが、別途観覧料が必要となります。

※各イベントの詳細は裏面をご覧ください。

4月13日(金)～15日(日)

場所：至善堂二の間・三の間

羽石光志筆「徳川慶喜肖像画・下絵」特別公開



徳川慶喜肖像画

本年(平成30年)は、大政奉還後の明治元年(1868)に徳川慶喜が弘道館至善堂で恭順の意を表して謹慎をしてから150年を迎えます。また、茨城県に縁のある歴史画家羽石光志の没後30年にあたります。この節目の年に、当館所蔵の羽石光志筆「徳川慶喜肖像画」及び、このたび羽石家から寄贈された下絵を特別公開いたします。



徳川慶喜肖像画下絵

*羽石光志が肖像画制作のために描いた構想段階の下絵や原寸大の大小絵などを展示します。

4月22日(日)

場所：至善堂

記念講演会「徳川慶喜と明治維新」

※要整理券

早くから将軍候補として期待され、江戸幕府15代将軍となった徳川慶喜。本講演では、その血脈や生育環境、特に水戸藩との関わりをもとに、開化への視線をもち「家康の再来」とよばれた最後の将軍の実像に迫り、歴史的役割を考えます。



由波 俊幸 (よしば としゆき)

昭和50年、茨城県出身。学習院大学大学院人文科学研究科博士前期課程(史学専攻)修了。茨城県立高等学校教諭、茨城県立歴史館主任研究員を歴任。茨城地方史研究会理事。専門は水戸藩を中心とした幕末維新史。茨城県立歴史館特別展「徳川慶喜」(平成27年)・「志士のかたち」(平成29年)などを担当。主著に『茨城県の歴史散歩』(共著、山川出版社、平成18年)など。

4月16日(月)～12月28日(金)

場所：至善堂・番頭詰所

企画展「徳川慶喜と弘道館～羽石光志筆肖像画・下絵を中心に～」

4月13日から15日にかけて特別公開した羽石光志筆「徳川慶喜肖像画」及び下絵をはじめ、羽石光志作歌集などをパネルとともに展示いたします。



- 開館時間 9:00～17:00 (～9/30) 9:00～16:30 (10/1～2/19)
 - 観覧料 大人200円 小中学生100円 ※満70歳以上無料
 - アクセス JR水戸駅北口から徒歩約8分
常磐自動車道水戸ICから約30分
- ※弘道館駐車場(13台)が満車の場合には茨城県三の丸庁舎駐車場をご利用ください。その際は必ず駐車券を弘道館料金所窓口にご提示ください。

※水戸城大手門復元整備工事に伴い、現在大手橋が車両通行止めです(自転車を含む)。

弘道館事務所 水戸市三の丸1-6-29
TEL 029-231-4725 / FAX 029-227-7584